



日頃より東町わたや薬局をご利用いただきましてありがとうございます。深く感謝いたします。

新型コロナワクチン接種も、手探りの中徐々に進み、65歳以下の住民さんにも新型コロナワクチン接種券配布が始まっています。「新型コロナワクチン予診票」の記入方法など、不明な点がありましたら、薬局スタッフにお尋ねください。

薬局薬剤師も薬局内の業務以外で「ワクチン接種相談コールセンター業務」「感染者療養施設業務」「ワクチン集団接種における調製業務」などに関わらせて頂いております。

ご相談などありましたら、薬局スタッフにお声かけ下さい。

東町わたや薬局 職員一同

今回のおすすめ商品 経口補水液「OS-1」

日に日に暑さが増していますが熱中症対策はできていますか？
普段の水分補給であれば水やお茶でも十分ですが、ひどく汗をかいたとき、脱水状態を起こしそうなとき、すでに脱水状態のときにはOS-1がおすすめです。

OS-1は、体内の水分が不足しているときに、水や電解質を体内にすばやく補給し、維持するのに適しています。脱水状態かな？と感じた時にすぐに補給できるように常備しておくのもいいでしょう。

また、熱中症の時だけでなく、風邪による下痢・嘔吐・発熱を伴う脱水状態や、高齢者の飲食物の摂取不足による脱水状態にも適しています。

医師から塩分制限、水分制限を指示されている方はあらかじめ医師、薬剤師にご相談ください。

OS-1はWHOの提唱する経口補水療法の考え方にに基づき、組成は米国小児科学会の指針に基づいて、水分と塩分・糖質の配合バランスを考慮した補水液です。



新型コロナウイルス感染予防のため、薬局のソファやカウンターを定期的に次亜塩素酸ナトリウム(ハイター・ミルトン等の商品と同様)、消毒用アルコールで消毒しています。この消毒により、臭いがすることがありますが、ご容赦下さい。

また、待合室と調剤室には換気機器と空気清浄機を設置し、窓は開けさせていただいております。

風邪症状のある患者様へのお薬のお渡しについては「観察室」や「お車でのお渡し」などを行っております。

ご迷惑をおかけすることがありますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスについては日々状況が変わりますので、薬局としての対応は薬局内の掲示物などで随時お知らせいたします。



【保存版】 日焼け止めの選び方まとめ

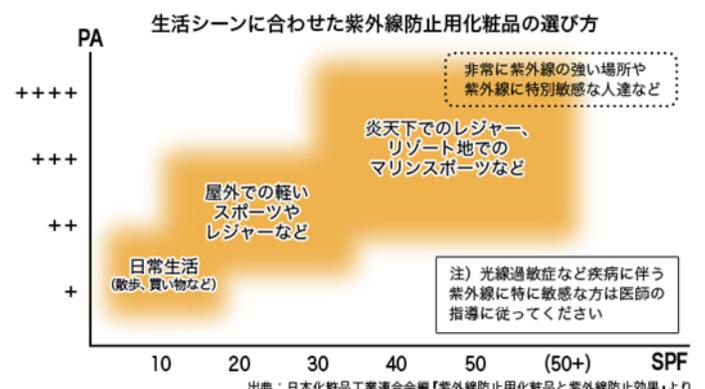
SPF (Sun Protection Factor)

肌が赤くなる日焼けの原因になる紫外線 B 波 (UVB) を防ぐ指標として使われます。数字が大きいほど UVB を防ぐ効果が高く、最大 50+ と表示されます。

PA (Protection Grade of UVA)

シミやしわの発生に関わると言われている紫外線 A 波 (UVA) を防ぐ効果の程度を表す指標です。「PA+」「PA++」「PA+++」「PA++++」の 4 段階があります。+ の数が多いほど紫外線 A 波 (UVA) を防ぐ効果が高くなります。

乾燥肌や敏感肌の方が、数値だけで日焼け止めを選ぶと肌に余計な負担がかかり、肌トラブルを引き起こすモトになります。日焼け止め選びで大切なのは「どのくらいの時間、紫外線を浴びることになるか」ということです。下の表を参考に適切な日焼け止めを選びましょう。



検査値の聞き取りにご協力ください！

検査値を薬剤師が確認することのメリット

①薬の効果を確認することができる

検査値を通して薬剤師が薬の効果を把握することで、薬の効果は十分得られているか、効果が強く出すぎていないかが分かります。得られたデータは記録に残し、経時的に効果をみていきます。

例) 血圧を下げる薬 尿酸を下げる薬 血液が血管内で固まるのを防ぐ薬 など



薬が新しく始まってから検査値はどうですか？
バッチリですね！今の調子で続けてくださいね！

②副作用の予防、早期発見につながる

薬によっては副作用が現れる前に、検査値によって副作用の可能性を事前に予測することができます。

また、薬の代謝、排泄の過程で肝臓や腎臓など、臓器へ負担が出ていないか確認することができます。

例) 悪玉コレステロールを下げる薬 抗がん剤 など



今回の血液検査で急に数値が上がっている項目がありますね。
薬の影響も考えられます

③検査値によって減量が必要な薬のチェックができる

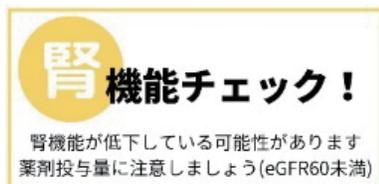
腎臓や肝臓などの機能が落ちている場合、薬が十分に代謝されなかったり排泄されなかったりする影響で、通常よりも量を減らす必要のある薬があります。

例) 一部の抗生物質 一部の糖尿病治療薬 など



このお薬は腎機能が落ちている場合、減量する必要がありますので通常の半分の量になっています。他の病院や薬局でも確認してもらえるように手帳にシールを貼らせてくださいね。

※当薬局ではこのようなシールを作成し、対象患者さんのお薬手帳に貼らせていただいています。



東町わたや薬局

電話番号

0942-81-3039

時間外連絡先

080-8362-4585

住所

佐賀県鳥栖市東町1丁目1020

営業時間

月～金曜 9:00～18:00 土曜 9:00～13:00

定休日

日曜日、祝日





日頃よりわたや薬局をご利用いただきましてありがとうございます。深く感謝いたします。

新型コロナワクチン接種も、手探りの中徐々に進み、65歳以下の住民さんにも新型コロナワクチン接種券配布が始まっています。「新型コロナワクチン予診票」の記入方法など、不明な点がありましたら、薬局スタッフにお尋ねください。

薬局薬剤師も薬局内の業務以外で「ワクチン接種相談コールセンター業務」「感染者療養施設業務」「ワクチン集団接種における調製業務」などに関わらせて頂いております。

ご相談などありましたら、薬局スタッフにお声かけ下さい。

わたや薬局 職員一同

新型コロナウイルス感染予防のため、薬局のソファやカウンターを定期的に次亜塩素酸ナトリウム(ハイター・ミルトン等の商品と同様)、消毒用アルコールで消毒しています。この消毒により、臭いがすることがありますが、ご容赦下さい。

また、待合室と調剤室には換気機器と空気清浄機を設置し、窓は開けさせていただいております。

風邪症状のある患者様へのお薬のお渡しについては「観察室」や「お車でのお渡し」などを行っております。

ご迷惑をおかけすることがありますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスについては日々状況が変わりますので、薬局としての対応は薬局内の掲示物などで随時お知らせいたします。



今回のおすすめ商品 経口補水液「OS-1」

日に日に暑さが増していますが熱中症対策はできていますか？

普段の水分補給であれば水やお茶でも十分ですが、ひどく汗をかいたとき、脱水状態を起こしそうとき、すでに脱水状態のときにはOS-1がおすすめです。

OS-1は、体内の水分が不足しているときに、水や電解質を体内にすばやく補給し、維持するのに適しています。脱水状態かな？と感じた時にすぐに補給できるように常備しておくのもいいでしょう。

また、熱中症の時だけでなく、風邪による下痢・嘔吐・発熱を伴う脱水状態や、高齢者の飲食物の摂取不足による脱水状態にも適しています。

医師から塩分制限、水分制限を指示されている方はあらかじめ

OS-1はWHOの提唱する経口補水療法に基づき、組成は米國小児科学会の指針に基づいて、水分と塩分・糖質の配合バランスを考慮した補水液です。



【保存版】 日焼け止めの選び方まとめ

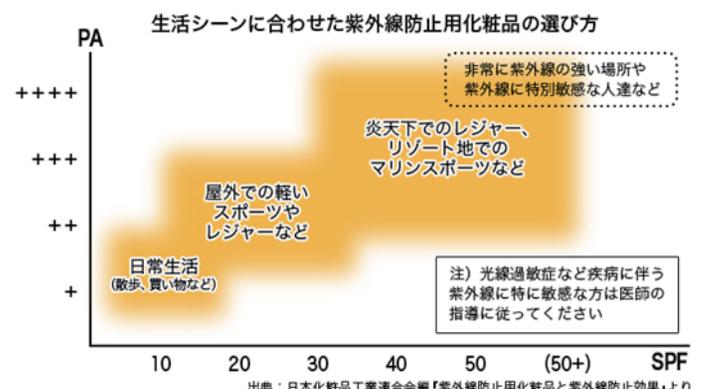
SPF (Sun Protection Factor)

肌が赤くなる日焼けの原因になる紫外線 B 波 (UVB) を防ぐ指標として使われます。数字が大きいほど UVB を防ぐ効果が高く、最大 50+ と表示されます。

PA (Protection Grade of UVA)

シミやしわの発生に関わると言われている紫外線 A 波 (UVA) を防ぐ効果の程度を表す指標です。「PA+」「PA++」「PA+++」「PA++++」の 4 段階があります。+ の数が多いほど紫外線 A 波 (UVA) を防ぐ効果が高くなります。

乾燥肌や敏感肌の方が、数値だけで日焼け止めを選ぶと肌に余計な負担がかかり、肌トラブルを引き起こすモトになります。日焼け止め選びで大切なのは「どのくらいの時間、紫外線を浴びることになるか」ということです。下の表を参考に適切な日焼け止めを選びましょう。



検査値の聞き取りにご協力ください！

検査値を薬剤師が確認することのメリット

①薬の効果を確認することができる

検査値を通して薬剤師が薬の効果を把握することで、薬の効果は十分得られているか、効果が強く出すぎていないかが分かります。得られたデータは記録に残し、経時的に効果をみていきます。

例) 血圧を下げる薬 尿酸を下げる薬 血液が血管内で固まるのを防ぐ薬 など



薬が新しく始まってから検査値はどうですか？
バッチリですね！今の調子で続けてくださいね！

②副作用の予防、早期発見につながる

薬によっては副作用が現れる前に、検査値によって副作用の可能性を事前に予測することができます。

また、薬の代謝、排泄の過程で肝臓や腎臓など、臓器へ負担が出ていないか確認することができます。

例) 悪玉コレステロールを下げる薬 抗がん剤 など



今回の血液検査で急に数値が上がっている項目がありますね。
薬の影響も考えられます

③検査値によって減量が必要な薬のチェックができる

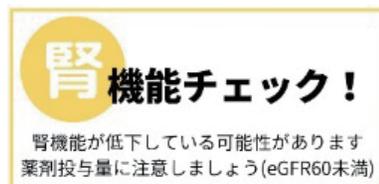
腎臓や肝臓などの機能が落ちている場合、薬が十分に代謝されなかったり排泄されなかったりする影響で、通常よりも量を減らす必要のある薬があります。

例) 一部の抗生物質 一部の糖尿病治療薬 など



このお薬は腎機能が落ちている場合、減量する必要がありますので通常の半分の量になっています。他の病院や薬局でも確認してもらえるように手帳にシールを貼らせてくださいね。

※当薬局ではこのようなシールを作成し、対象患者さんのお薬手帳に貼らせていただいています。



わたや薬局

電話番号

0942-82-3283

時間外連絡先

080-8362-4585

住所

佐賀県鳥栖市弥生が丘2丁目20

営業時間

月、火、水、金、土曜日 9:00~19:00 木曜日 9:00~17:00

定休日

日曜日、祝日

